

【工業：電子情報科】

平成25年度 指導と評価の年間計画(シラバス)

盛岡工業高校 全日制課程

教 科	マルチメディア 応用	単 位 数	2	学科・学年	電子情報科・3年							
使用教科書	マルチメディア応用・実教出版			副 教 材								
到達目標(具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】)						評価の重点						
マルチメディア技術と情報処理システムの分析、設計、建築、運用などのコンピュータシステムに関する基本的な知識と技術を習得させ、 ディア技術を有効に活用して情報処理システムを設計する能力と態度を育てる						関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	話 す ・ 聞 く 能 力	書 く 能 力	読 む 能 力	知 識 ・ 理 解		
学期	月	学習項目 (単元名、教材、学習領域)		主な学習活動・評価のポイント		評価方法						
前 期 中 間	4	ガイダンス 第1章 マルチメディア技術と 情報処理システム マルチメディア技術の概要 情報処理システムの概要		マルチメディアとはどのようなものが理解させる マルチメディアを利用したシステムにはどのようなものがあるか理解させる		観察記録 自己評価 定期考査		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
	5	第2章 デジタル化技術 デジタル化技術 情報の圧縮と復元 入力装置と伝送技術		A-D変換D-A変換について 標本化、量子化、符号化について理解させる								
	6	定期考査										
前 期 末	6	第3章 システム開発の手順と設計 システムの概要		システムとは何か理解させシステムの概要、 開発の手順など演習を行いながら理解させる		観察記録 自己評価 定期考査		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
	7	分析と設計		システム開発の例を用いてシステム開発を理解 を深める								
	8	概要設計と詳細設計		シュミレーションについて説明し、理解させる パソコンを利用してマルチメディアの現状につ いて学習する								
	9	演習 定期考査										
後 期 中 間	9	第4章 情報処理システムと マルチメディア技術の利用 情報通信ネットワークシステム		情報通信ネットワークの用途、特徴を理解させる インターネットのネットワーク構造や代表的な サービスについて理解させる		観察記録 自己評価 定期考査		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
	10	情報処理システム マルチメディア処理システム		ネットワーク機器について理解させる 情報通信ネットワークにおける安全対策や倫理 の重要性について理解させる								
	11	定期考査										
学 年 末	11	教育システム データベースシステム		遠隔授業システムなど各システムの目的、構成 機能などについて理解させる		観察記録 自己評価 定期考査		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
	12	仮想体験システム		各システムと従来の方法との違いについて理解 させる								
	1	プレゼンテーションシステム		効果的なプレゼンテーションを行うようにはマル チメディア技術をどのように活用すればよい かを理解させる								
	2	演習 定期考査										
	3											